

避難場所や危険区域などを事前に確認しておく

この地図には、災害発生時に避難できる場所や危険地域が示されています。



どこに避難すればよいのか、安全に避難するにはどのようにすればよいのか、家族で話し合い、事前に確認しておきましょう。

避難時の心得

避難時にとるべき行動

避難準備情報

避難準備情報とは

市からの呼びかけの内容

とるべき行動

高齢者など避難に時間を要する人に早目の避難を促すもの。

〇〇町地区内に対して避難準備情報が発令されました。

避難に時間を要する人だけでなく一般の方もラジオやテレビ放送、市からの広報に注意し、危険を感じたら早目に避難しましょう。

避難勧告

避難勧告とは

市からの呼びかけの内容

とるべき行動

市民に避難の開始を勧める発令です。

〇〇町地区内に対し、避難勧告が発令されました。

〇〇避難所へ避難してください。

お互い助け合って、近くの避難場所に速やかに避難をはじめましょう。車による避難は控え、道路に水があふれた場合は近くの2階建て以上の強固な建物に一時避難して下さい。

避難指示

避難指示とは

市からの呼びかけの内容

とるべき行動

市民に避難を強く促すものです。

〇〇町地区内に対し、避難指示が発令されました。

〇〇避難所へ避難してください。

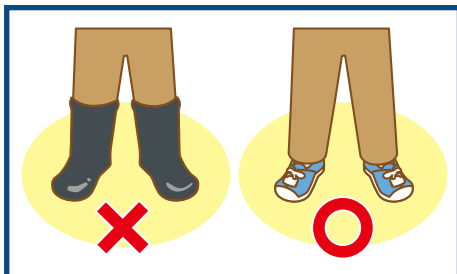
近くの避難所にただちに避難しましょう。マップに掲載されている危険区域はさけてください。



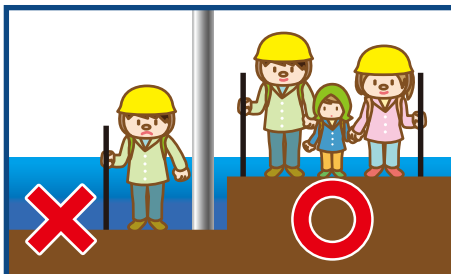
●自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除き控えましょう。



●テレビ、ラジオなどの気象情報、防災情報に注意しましょう。



●はき物は長靴より、動きやすい運動靴を履きましょう。



●避難経路はできる限り高い道路を選びましょう。



●2人以上での行動を心がけ、近所のお年寄りや子供、病気の人の避難に協力しましょう。